

実際の農業への A型事業導入事例

A型事業と農業の共栄の例は経験豊富な我が社にお任せください。我が社の得意分野のひとつである菌床椎茸栽培での導入事例です。

CASE 1 愛知県 有限会社わかば 空(テン)様(就労継続支援A型事業所)

畑だった遊休地を有効活用し、作業室+発生室の76.4坪のハウスにて平成25年春より栽培をスタート。障がい者の就労活動の場として社会貢献もできればと、就労継続支援A型事業所を開設。家族4人で運営しており、今後は障がい者を雇用しシイタケの栽培・収穫・包装などの作業をしてもらい、名古屋市の卸売業者に出荷したり施設で直売する予定になっています。



1年と通して作業できること、設備コストが安いことが菌床椎茸栽培を選んだ決め手となったそうです。1日60~70kgの生椎茸を生産するかたわら、乾燥シイタケの製造や菌床キクラゲの栽培も始めました。新聞の取材に対し、「すぐには結果が出ないと思うが、障がい者の個性を生かした明るい職場にしたい」とインタビューに応えています。農業を障がい者の雇用に生かす試みとして地元でも注目されているようです。

○ 有限会社わかば 空(テン)様基本データ

ハウス仕様	作業室+発生室 SCB型(フィルム張り)
ハウス規模	76.4坪(作業室19.5坪/発生室56.9坪) 間口9.2m 奥行き27.4m
菌床数	床12, 200床
生産品目	菌床栽培生椎茸・菌床栽培生キクラゲ・乾燥シイタケ

CASE 2 兵庫県 社会福祉法人たんぽぽ様(就労継続支援B型事業所)

ひとりひとりの“いのち”地域社会の中で仲間たちと自立するための活動を創ることを目的として立ち上げられた施設です。B型事業所を運営されており、市民農園の一角を借りて露地栽培をしておりましたが新たな農作物を増やすため菌床栽培を始められました。一年中ハウス内の快適な環境で作業できるため、利用者様にも好評です。



ハウス仕様	作業室+発生室 SCB型(フィルム張り)
ハウス規模	26.7坪(作業室6.7坪/発生室20坪) 間口9.2m 奥行き9.6m
菌床数	4,256床
生産品目	菌床栽培生椎茸・キクラゲ・乾燥シイタケ

CASE 3 鳥取県 NPO法人和貴の郷様(就労継続支援A・B型事業所)

就労支援センター和貴の郷では、～働く喜びを全ての人へ「働きたい」気持ちを応援します～をモットーに障がい者の就労支援に取り組んでいます。こちらは企業や公共団体、個人事業者の方から仕事を受注し障がい者が主体となって仕事を行う雇用型施設で、多機能型運営をしています。B型事業を主としていましたが、新たにA型事業を始めたいということで当社きのこシステムを導入しました。



ハウス仕様	作業室+発生室 SCB型(フィルム張り)
ハウス規模	26.7坪(作業室6.7坪/発生室20坪) 間口9.2m 奥行き9.6m
菌床数	4,256床
生產品目	菌床栽培生椎茸・キクラゲ・乾燥シイタケ



CASE 4 茨城県日立市 あいファーム株式会社様

歴史ある優良企業の手ソフト会社・I社は退職した元社員の第二の仕事の場として、また福祉事業への新しい取り組みとして新会社を設立。就労継続支援A型事業所の認可を受けて、菌床椎茸栽培を平成24年度の初夏にSCB型(フィルム張りハウス)83坪ハウス×2棟からスタートしました。



販売先も順調に新規開拓することができ、スムーズなスタートを切りました。初回の発生から品質の良い大ぶりの椎茸が順調に発生しております。

- ① ハウス外観
- ② 菌床椎茸発生の様子
- ③ 菌床きくらげ発生の様子
- ④ 発生室内

CASE 5 兵庫県秋南あわじ市 第一生コン株式会社様

瀬戸内海・淡路島で生コンを製造する建設関係のグループ会社を運営しています。近年の建設不況を見据えて数年前から異業種参入を検討、色々なアグリビジネスを視察してきましたが、水耕栽培等は設備投資額が大きく、採算が合わないと感じることが多かったようです。

そんな中、岩手県で椎茸栽培を企業的に経営されているM社を見学した折に「これならいける！」と確信、本格的な事業化を目指し菌床椎茸栽培事業に着手しました。当初から企業的経営規模としては最小規模の発生室100坪×3棟と自社培養棟プランでスタート。遊休施設を改造し、アシストジャパンからの指導・サポートの下、培地の製造からの一貫生産を開始、順調にスタートを切ることができました。

培地の製造から一貫して行うことでコストダウンが可能です。その他にも、パック詰めでの無駄と間違いを防ぐため自動計量システムを採用しパック当たりの重量を統一するなど、品質を維持・向上させつつコストダウン化を図っています。現在は管理人件費の低減や収量アップのための製造工程の見直しを行っています。

今後はさらなる収益性の向上と、企業の社会貢献の見地から就労継続支援A型事業をとりいれて事業拡大を計画しています。



①ハウス外観：発生室

②ハウス内部：発生室

③包装室：ベルトコンベヤ

④ミキサー：オガ粉等を混ぜる

CASE 6 滋賀県大津市 (株)資生園様

滋賀県東近江市にある茗荷村は健常者と障害者が共に和樂して、自給自足の生活をしている村(コ
ロニー)です。茗荷村にある

マノーナファームは流れる音楽に耳を傾け、生命の尊さを感じ、障害を持つ人が働く喜びを味わう
「ケアファーム・いやしの農場」です。そこでは安心して食べることのできる野菜、無農薬で安全な
野菜を栽培しています。



①ハウス外観
③包装室

②発生室内の様子
④包装

平成23年にB型事業所であるサラダほう
れん草の水耕栽培ファームからスタートし、
障害のある方々を雇用するためきのこ栽
培事業に新たに参入しました。負担の少
ない手作業が多いためより多くの利用者
様を雇用することができ、非常によかった
と好評です。

